

第14回新潟県柔道整復師会県下少年柔道形競技会 兼
第15回日整全国少年柔道形競技会新潟県予選会実施要項

- 1 日 時 令和7年7月27日(日)
(1) 受付 午前 8:00～8:30まで
(2) 審判・監督会議 午前 8:30
(3) 開 会 式 午前 9:00
柔道大会終了後に形競技会開始
(4) 閉 会 式 予 定 午後 1:00
- 2 会 場 謙信公武道館 大道場
上越市戸野目古新田 375
TEL 025-520-8897
- 3 趣 旨 嘉納治五郎師範は柔道稽古法を「形」と「乱取」の二種類に分類し、「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手的手段を用いて稽古することであると教えられた。「投の形」講道館柔道創成期の時代を背景として制定された古典である。少年少女柔道は試合優先主義、勝負一辺倒から技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通して、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
- 4 主 催 公益社団法人 新潟県柔道整復師会
- 5 参加資格 (1) 参加申込みは、一団体につき2組までとする。
(2) 新潟県に在住している小学生で4年生以上。国籍、男女は問わない。
(3) 全日本柔道連盟会員登録済みであること。
- 6 参 加 料 (1) 一人500円
(2) 大会当日に監督が選手人数分を受付にて支払うこと。
(3) 当日欠場の場合でも、申込時の人数分で参加料を徴収する。
- 6 選 手 団 構 成 監督1名 選手2名
- 7 競技種目 投の形(手技・腰技・足技のみ)計9本
- 8 競技方法 (1) 「講道館柔道形競技規定」により行う。
(2) 競技順は、主催者が抽選を行う。
(3) 不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。
- 9 表 彰 (1) 優勝・準優勝・第三位を表彰する。

10 文部科学大臣杯争奪第15回日整全国少年柔道形競技会への出場

(対象者) 優勝チーム

(日程) 令和7年11月16日(日)

(場所) 講道館

- 11 参加申込 (1) 極力データ(Excelファイル)で申込むこと。
データでの申込みが困難な場合は、郵送での申込みも受け付ける。

(2) 申込方法

- ・データでの申込み「新潟県柔道整復師会」を検索、もしくは下記URLにアクセスし、参加申込フォームから申込む。

<http://www.niigataken-sekkotusikai.or.jp/index.html>

- ・郵送の場合 参加申込書を下記に郵送し申込む。

〒950-0084 新潟市中央区明石1丁目2-28

(公社)新潟県柔道整復師会内 県下少年柔道大会事務局まで

TEL 025-245-2815

- (3) 申込締切 令和7年6月6日(金) 必着

- 12 その他 (1) 参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
(2) 負傷については、応急手当ではするが、事後の責任は持たない。
(3) 柔道衣の色は無地・白色とする
(ラインの入った練習用の柔道衣は不可)。
また、出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。
(4) 下足ロッカーは使用せず、下足袋を持参し各自で保管すること。
(5) 各チームで出たゴミは責任をもって持ち帰ること。
(6) 大道場へは大会役員、選手、ID携行者のみ入場を認める。
IDは受付時に配布する。